

デジタルコンテンツ収録技術を活かした新たな需要開拓支援

イネーブ株式会社 (東京都)

放送業界向けコンピュータ関連機器及びソフトウェアの企画、開発

1. 相談のきっかけ

よろず支援拠点開設記念セミナーの告知で来所された。既存事業がテレビ局向けデジタルコンテンツ制作等のため、新たな事業展開(飲食店の集客向上、小売店の盗難防止)を収益事業にするために今後の展開について相談にいられた。

2. 課題整理・分析

<事業者の強み・問題>
ライブカメラ映像と店舗インフォメーションテロップを合成するシステムを格安で提供出来るが、営業体制がないために具体的な販路が開拓出来ていない。
<今後の課題>
集客と防犯ニーズが高い
販路先への商談支援

3. 解決策の提案

真の強みは、放送事業者向けライブ中継テロップ技術×ライブカメラ映像×簡単操作で作成可能なテロップ組み合わせがお店のスタッフで簡単に構築・運用出来るので、調理現場を魅せたいニーズのある飲食店向けにモデルケースを作り込みと、営業代理店になり得る販路先候補を紹介を支援した。



4. 成果

モデルケースの作り込み助言に関しては、厨房の作業シーンをPRし、集客につなげたい飲食店候補(個店、業態)要件を事業者と協議し、テストマーケティングの内容(集客効果等)を詰めた。その上で、成功事例づくりのために受注確度も踏まえて複数紹介した。(新宿のサブコーディネーターも紹介)。東京商工会議所ニュースポストも利用

防犯カメラ



USB カメラ



背景画像

ライブカメラ映像

重ね合わせテロップ

横に流れるテロップ

営業代理店づくりに関しては、コーディネーターより首都圏、神奈川に数多くの飲食店取引先を持つ業務用大手酒販店の営業担当役員を、紹介し商談ポイントを助言し、紹介先検討に入って貰った。